



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月15日
東

上場会社名 綜研化学株式会社 上場取引所
 コード番号 4972 URL <http://www.soken-ce.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 逢坂 紀行
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 滝澤 清隆 (TEL) 03-3983-3268
 定時株主総会開催予定日 2019年6月25日 配当支払開始予定日 2019年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	31,295	4.1	2,113	△20.3	2,037	△21.7	1,462	△25.5
2018年3月期	30,050	15.0	2,651	15.9	2,600	36.4	1,964	46.3

(注) 包括利益 2019年3月期 735百万円(△70.1%) 2018年3月期 2,461百万円(278.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	176.55	—	6.5	5.5	6.8
2018年3月期	237.09	—	9.2	7.5	8.8

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 11百万円 2018年3月期 △60百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	36,608	22,550	61.6	2,721.45
2018年3月期	36,996	22,394	60.5	2,702.69

(参考) 自己資本 2019年3月期 22,550百万円 2018年3月期 22,394百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	1,894	△974	△932	6,510
2018年3月期	2,887	△820	△524	6,593

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00	580	29.5	2.7
2019年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00	455	31.2	2.0
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	55.00	55.00		—	

(注) 2018年3月期期末配当金の内訳 普通配当50円 特別配当10円 記念配当10円

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,400	△1.3	1,200	7.9	1,150	7.7	900	10.9	108.62
通期	32,500	3.8	2,700	27.7	2,600	27.6	2,000	36.7	241.37

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2019年3月期	8,300,000株	2018年3月期	8,300,000株
2019年3月期	13,924株	2018年3月期	13,923株
2019年3月期	8,286,077株	2018年3月期	8,286,135株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	18,128	7.7	712	△29.6	1,545	△23.3	1,276	△19.2
2018年3月期	16,829	10.4	1,012	5.1	2,013	20.3	1,580	11.6
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年3月期	154.08		—					
2018年3月期	190.77		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	29,499	19,632	66.6	2,369.38
2018年3月期	28,989	19,093	65.9	2,304.32

(参考) 自己資本 2019年3月期 19,632百万円 2018年3月期 19,093百万円

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,700	△2.0	800	25.5	600	16.0	72.41
通期	17,500	△3.5	2,000	29.4	1,600	25.3	193.09

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表及び主な注記	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	23
(継続企業の前提に関する注記)	23
(重要な後発事象)	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経済情勢は、国内では堅調な企業収益や設備投資、個人消費を背景に景気の緩やかな回復基調が続きましたが、米中貿易摩擦の長期化や地政学リスクの高まり、中国景気減速の顕在化による世界経済への影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況にありました。

このような状況のもと、当社グループは、中国市場における液晶ディスプレイ関連分野を軸とした既存事業のシェア拡大と東南アジア・南アジア地域での新規市場開拓、グループ生産供給体制の最適化と高付加価値製品の開発・展開による収益性の向上、ナノインプリント事業と加工製品事業の統合による新規事業の成長モデルの探索・構築、技術革新が進む自動車・ヘルスケア分野等での新製品・サービス創出のための研究開発体制の強化に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、人民元安の影響を受けて中国子会社の売上高の為替換算額が減少したものの、中国市場における液晶ディスプレイ関連分野のケミカルズの販売が増加したことや、装置システムの工事完成高が増加したことにより、売上高は312億95百万円（前連結会計年度比4.1%増）となりましたが、原材料価格上昇の影響を大きく受けて、経常利益は20億37百万円（前連結会計年度比21.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は14億62百万円（前連結会計年度比25.5%減）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

<ケミカルズ>

ケミカルズについては、売上高は274億74百万円（前連結会計年度比3.1%増）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、中国市場を中心に大型液晶ディスプレイ関連用途向けの販売数量が増加したことなどにより、売上高は166億20百万円（前連結会計年度比11.0%増）となりました。

微粉体製品は、中国市場における光拡散フィルム用途向けの販売数量が増加したことなどにより、売上高は29億82百万円（前連結会計年度比7.1%増）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場における電子材料用途向けの販売数量が減少し、売上高は30億89百万円（前連結会計年度比13.6%減）となりました。

加工製品は、中国市場における電子情報機器用途向けの機能性粘着テープの販売数量が減少し、売上高は47億82百万円（前連結会計年度比10.0%減）となりました。

<装置システム>

装置システムについては、国内設備投資が堅調に推移するなか、設備関連の工事完成高が増加し、売上高は38億21百万円（前連結会計年度比12.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて3億87百万円減少し、366億8百万円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が減少したものの、たな卸資産が増加したことなどにより、前期末に比べ1億50百万円増加し、215億43百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が減少したことなどにより、前期末に比べ5億38百万円減少し、150億65百万円となりました。

一方、負債については短期借入金、未払法人税等、長期借入金が増加したことなどにより、前期末に比べ5億43百万円減少し、140億58百万円となりました。

当期末における純資産は、為替換算調整勘定が減少したものの、利益剰余金が増加したことなどにより、前期末に比べ1億55百万円増加し、225億50百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末60.5%から1.1ポイント増加し61.6%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ82百万円減少し、65億10百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、18億94百万円となりました。

これは、主に税金等調整前当期純利益19億22百万円、減価償却費13億54百万円などによる増加と、たな卸資産の増加6億58百万円、法人税等の支払額6億65百万円などに伴う減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、9億74百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の取得8億27百万円、無形固定資産の取得2億8百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、9億32百万円となりました。

これは、主に長期借入金の返済2億40百万円、配当金の支払額5億79百万円などに伴う減少によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率	59.5%	60.3%	62.2%	60.5%	61.6%
時価ベースの自己資本比率	28.8%	23.2%	40.1%	58.8%	36.6%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.9年	0.8年	1.1年	1.1年	1.5年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	10.1	25.9	33.1	30.9	26.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の経済見通しについては、国内・海外ともに、米中貿易摩擦の深刻化や地政学リスクの高まりから景気の減速感が強まっており、為替相場や原油価格の不安定化も懸念されるなど、先行きは予断を許さない状況が続くとみております。

このような状況のもと、当社グループは、中国市場での大型液晶ディスプレイ関連分野の需要拡大に応じた生産・供給能力の増強、市場・顧客ニーズを先取りした製品開発・提案力の強化、付加価値の高い製品領域へのリソースシフトやグループ全体での販売・開発・生産体制の最適化による収益体質の改善、自動車・ヘルスケア分野等での新たな事業領域創出に向けた成長戦略推進体制の強化に取り組んでまいります。

これらを踏まえ、2020年3月期の業績につきましては、売上高は325億円（当連結会計年度比3.8%増）、経常利益は26億円（当連結会計年度比27.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は20億円（当連結会計年度比36.7%増）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主に対する利益還元を重要政策の一つと考え、事業拡大や技術革新のための設備投資及び研究開発投資を行い、海外展開による市場拡大と新製品・新技術の開発・量産化に努め、競争力を維持・強化し、収益力の向上、財務体質の強化を図りながら、配当水準の向上と安定化に努めることを基本方針としております。

なお、剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本としており、期末配当の決定機関は株主総会であります。また、中間配当を行うことができることを定款で定めており、その決定機関は取締役会であります。

当期の利益配当金につきましては、利益配分に関する基本方針に基づき、今後の事業展開、設備投資等の資金需要、内部留保の水準など総合的に勘案し、普通配当を前期から5円増額し1株当たり55円とさせていただく予定であります。

次期の利益配当金につきましては、1株当たり普通配当55円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,093,394	3,010,851
受取手形及び売掛金	9,784,018	9,466,666
電子記録債権	536,559	505,887
有価証券	3,500,000	3,500,000
商品及び製品	3,169,616	3,673,515
仕掛品	44,225	49,794
原材料及び貯蔵品	998,373	1,035,909
その他	296,249	315,408
貸倒引当金	△29,694	△14,761
流動資産合計	21,392,742	21,543,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,320,512	14,109,841
減価償却累計額	△7,519,884	△7,824,062
建物及び構築物 (純額)	6,800,628	6,285,778
機械装置及び運搬具	17,956,407	17,305,051
減価償却累計額	△13,759,201	△13,870,264
機械装置及び運搬具 (純額)	4,197,206	3,434,786
土地	1,236,033	1,233,158
建設仮勘定	65,886	750,025
その他	2,269,691	2,438,876
減価償却累計額	△1,850,372	△1,908,447
その他 (純額)	419,319	530,428
有形固定資産合計	12,719,074	12,234,177
無形固定資産		
その他	83,196	254,673
無形固定資産合計	83,196	254,673
投資その他の資産		
投資有価証券	1,237,832	1,030,735
関係会社出資金	155,612	159,753
繰延税金資産	805,481	830,346
その他	622,442	558,838
貸倒引当金	△19,988	△3,120
投資その他の資産合計	2,801,380	2,576,553
固定資産合計	15,603,651	15,065,404
資産合計	36,996,394	36,608,674

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,573,736	6,660,764
短期借入金	1,430,814	1,206,811
1年内返済予定の長期借入金	240,000	240,000
未払法人税等	339,330	105,730
賞与引当金	665,820	584,821
役員賞与引当金	60,000	49,000
完成工事補償引当金	2,400	9,300
工事損失引当金	428	3,850
その他	1,757,904	1,903,983
流動負債合計	11,070,435	10,764,262
固定負債		
長期借入金	1,600,000	1,360,000
退職給付に係る負債	1,866,637	1,914,431
その他	64,638	19,841
固定負債合計	3,531,275	3,294,273
負債合計	14,601,711	14,058,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,383,088	3,383,088
利益剰余金	13,936,716	14,819,607
自己株式	△11,338	△11,340
株主資本合計	20,670,030	21,552,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	510,510	348,584
為替換算調整勘定	1,417,211	818,985
退職給付に係る調整累計額	△203,069	△170,349
その他の包括利益累計額合計	1,724,651	997,219
純資産合計	22,394,682	22,550,138
負債純資産合計	36,996,394	36,608,674

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	30,050,861	31,295,945
売上原価	20,181,315	22,214,961
売上総利益	9,869,546	9,080,983
販売費及び一般管理費	7,218,521	6,967,009
営業利益	2,651,024	2,113,974
営業外収益		
受取利息及び配当金	34,329	35,863
持分法による投資利益	—	11,497
補助金収入	117,685	80,006
為替差益	10,062	—
雑収入	33,264	33,023
営業外収益合計	195,341	160,391
営業外費用		
支払利息	92,929	70,571
持分法による投資損失	60,933	—
外国源泉税	62,865	45,323
為替差損	—	95,820
雑損失	28,904	25,401
営業外費用合計	245,633	237,117
経常利益	2,600,731	2,037,248
特別利益		
固定資産売却益	—	1,517
特別利益合計	—	1,517
特別損失		
固定資産売却損	3,173	82,622
固定資産除却損	6,598	33,930
特別損失合計	9,771	116,552
税金等調整前当期純利益	2,590,960	1,922,213
法人税、住民税及び事業税	688,130	438,104
法人税等調整額	△61,739	21,193
法人税等合計	626,391	459,297
当期純利益	1,964,568	1,462,915
親会社株主に帰属する当期純利益	1,964,568	1,462,915

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	1,964,568	1,462,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	145,132	△161,925
為替換算調整勘定	283,720	△588,139
退職給付に係る調整額	62,292	32,719
持分法適用会社に対する持分相当額	6,282	△10,086
その他の包括利益合計	497,426	△727,432
包括利益	2,461,995	735,483
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,461,995	735,483

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,361,563	3,383,088	12,345,026	△11,118	19,078,559
当期変動額					
剰余金の配当			△372,878		△372,878
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,964,568		1,964,568
自己株式の取得				△219	△219
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,591,690	△219	1,591,470
当期末残高	3,361,563	3,383,088	13,936,716	△11,338	20,670,030

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	365,378	1,127,208	△265,361	1,227,225	20,305,785
当期変動額					
剰余金の配当					△372,878
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,964,568
自己株式の取得					△219
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	145,132	290,002	62,292	497,426	497,426
当期変動額合計	145,132	290,002	62,292	497,426	2,088,896
当期末残高	510,510	1,417,211	△203,069	1,724,651	22,394,682

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,361,563	3,383,088	13,936,716	△11,338	20,670,030
当期変動額					
剰余金の配当			△580,025		△580,025
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,462,915		1,462,915
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	882,890	△1	882,888
当期末残高	3,361,563	3,383,088	14,819,607	△11,340	21,552,918

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	510,510	1,417,211	△203,069	1,724,651	22,394,682
当期変動額					
剰余金の配当					△580,025
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,462,915
自己株式の取得					△1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△161,925	△598,225	32,719	△727,432	△727,432
当期変動額合計	△161,925	△598,225	32,719	△727,432	155,456
当期末残高	348,584	818,985	△170,349	997,219	22,550,138

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,590,960	1,922,213
減価償却費	1,400,262	1,354,188
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,292	△31,398
賞与引当金の増減額 (△は減少)	88,384	△80,998
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	127,780	95,122
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△2,900	6,900
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,000	△11,000
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	428	3,421
受取利息及び受取配当金	△34,329	△35,863
支払利息	92,929	70,571
為替差損益 (△は益)	△9,434	37,179
補助金収入	△117,685	△80,006
固定資産除売却損益 (△は益)	9,771	115,035
持分法による投資損益 (△は益)	60,933	△11,497
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,024,720	85,332
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,913,660	75,733
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△708,894	△658,117
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△64,834	72,718
その他	279,822	△414,051
小計	3,624,428	2,515,482
利息及び配当金の受取額	34,772	35,864
補助金の受取額	117,685	80,006
利息の支払額	△93,401	△71,008
法人税等の支払額	△796,390	△665,353
法人税等の還付額	380	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,887,474	1,894,992
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△761,383	△827,472
有形固定資産の売却による収入	5,311	80,017
無形固定資産の取得による支出	△34,555	△208,063
投資有価証券の取得による支出	△45,912	△16,797
その他	16,127	△1,896
投資活動によるキャッシュ・フロー	△820,413	△974,212

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	89,453	△113,120
長期借入れによる収入	1,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,240,000	△240,000
自己株式の取得による支出	△219	△1
配当金の支払額	△373,844	△579,194
財務活動によるキャッシュ・フロー	△524,610	△932,315
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,365	△71,006
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,551,816	△82,542
現金及び現金同等物の期首残高	5,041,577	6,593,394
現金及び現金同等物の期末残高	6,593,394	6,510,851

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」348,271千円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」805,481千円に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、ケミカルズ製品の製造・販売及び装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリングに関する事業活動を行っていることから、「ケミカルズ」、「装置システム」の2つを報告セグメントとしております。

「ケミカルズ」においては、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品の製造・販売を行い、「装置システム」では、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

セグメント間の売上高又は振替高は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,646,033	3,404,827	30,050,861	—	30,050,861
セグメント間の内部 売上高又は振替高	277	134,232	134,509	△134,509	—
計	26,646,310	3,539,059	30,185,370	△134,509	30,050,861
セグメント利益	2,416,911	163,358	2,580,270	70,753	2,651,024
セグメント資産	27,822,047	2,796,904	30,618,951	6,377,442	36,996,394
その他の項目					
減価償却費	1,380,991	36,246	1,417,237	△16,975	1,400,262
持分法適用会社への投資額	—	155,612	155,612	—	155,612
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	766,051	8,391	774,443	△3,737	770,706

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額70,753千円は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額6,377,442千円は、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額△16,975千円は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△3,737千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,474,787	3,821,157	31,295,945	—	31,295,945
セグメント間の内部 売上高又は振替高	278	7,180	7,458	△7,458	—
計	27,475,066	3,828,337	31,303,403	△7,458	31,295,945
セグメント利益	1,855,335	190,017	2,045,353	68,620	2,113,974
セグメント資産	27,441,983	2,726,268	30,168,252	6,440,422	36,608,674
その他の項目					
減価償却費	1,341,828	25,382	1,367,210	△13,022	1,354,188
持分法適用会社への投資額	—	159,753	159,753	—	159,753
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,626,676	13,514	1,640,191	△1,854	1,638,336

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額68,620千円は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額6,440,422千円は、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額△13,022千円は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△1,854千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
14,366,547	11,053,081	4,631,233	30,050,861

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
5,481,466	6,712,855	524,752	12,719,074

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
14,975,971	10,774,167	5,545,806	31,295,945

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
5,926,012	5,803,902	504,262	12,234,177

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	2,702円69銭	2,721円45銭
1株当たり当期純利益金額	237円09銭	176円55銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,964,568	1,462,915
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,964,568	1,462,915
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,286	8,286

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	22,394,682	22,550,138
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	22,394,682	22,550,138
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	8,286	8,286

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,624,578	1,561,649
受取手形	1,144,093	980,254
電子記録債権	359,581	390,987
売掛金	3,976,891	4,214,419
有価証券	3,500,000	3,500,000
商品及び製品	1,535,249	1,598,516
原材料及び貯蔵品	392,719	503,366
前払費用	59,341	57,539
その他	2,077,194	1,904,224
貸倒引当金	△24,000	△14,000
流動資産合計	14,645,649	14,696,956
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,380,330	3,260,211
構築物	290,179	269,008
機械及び装置	698,154	638,816
車両運搬具	9,530	9,984
工具、器具及び備品	132,854	216,336
土地	988,093	988,093
建設仮勘定	28,219	600,727
有形固定資産合計	5,527,361	5,983,177
無形固定資産		
ソフトウェア	60,620	233,983
特許権	3,099	2,005
その他	1,927	1,927
無形固定資産合計	65,647	237,915
投資その他の資産		
投資有価証券	1,219,963	1,018,432
関係会社株式	1,563,017	1,563,017
関係会社出資金	5,373,974	5,373,974
破産更生債権等	18,347	—
長期前払費用	32,020	12,256
繰延税金資産	549,436	602,510
その他	14,030	13,977
貸倒引当金	△19,988	△3,120
投資その他の資産合計	8,750,802	8,581,049
固定資産合計	14,343,811	14,802,143
資産合計	28,989,460	29,499,099

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	178,413	204,454
買掛金	4,466,326	4,448,122
1年内返済予定の長期借入金	240,000	240,000
未払金	243,989	780,314
未払費用	561,442	364,590
未払法人税等	226,482	51,174
賞与引当金	578,181	510,094
役員賞与引当金	50,000	39,000
その他	159,016	240,290
流動負債合計	6,703,853	6,878,042
固定負債		
長期借入金	1,600,000	1,360,000
退職給付引当金	1,529,301	1,610,716
その他	62,500	17,500
固定負債合計	3,191,801	2,988,216
負債合計	9,895,654	9,866,259
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金		
資本準備金	3,402,809	3,402,809
その他資本剰余金	7	7
資本剰余金合計	3,402,816	3,402,816
利益剰余金		
利益準備金	82,000	82,000
その他利益剰余金		
研究開発積立金	500,000	500,000
特別償却準備金	3,599	1,799
別途積立金	9,175,000	10,175,000
繰越利益剰余金	2,076,435	1,774,959
利益剰余金合計	11,837,035	12,533,759
自己株式	△11,338	△11,340
株主資本合計	18,590,076	19,286,799
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	503,729	346,041
評価・換算差額等合計	503,729	346,041
純資産合計	19,093,806	19,632,840
負債純資産合計	28,989,460	29,499,099

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	16,829,609	18,128,687
売上原価	10,862,503	12,623,067
売上総利益	5,967,105	5,505,620
販売費及び一般管理費	4,954,124	4,792,944
営業利益	1,012,981	712,675
営業外収益		
受取利息及び配当金	691,631	617,606
受取ロイヤリティー	281,731	269,966
為替差益	35,720	—
その他	88,700	87,608
営業外収益合計	1,097,784	975,181
営業外費用		
支払利息	16,599	11,533
支払手数料	9,000	9,000
外国源泉税	62,865	45,323
為替差損	—	68,367
その他	8,619	8,433
営業外費用合計	97,083	142,657
経常利益	2,013,682	1,545,199
特別利益		
固定資産売却益	—	729
特別利益合計	—	729
特別損失		
固定資産除却損	2,475	10,823
関係会社出資金評価損	63,843	—
特別損失合計	66,318	10,823
税引前当期純利益	1,947,364	1,535,106
法人税、住民税及び事業税	405,255	251,702
法人税等調整額	△38,634	6,653
法人税等合計	366,620	258,356
当期純利益	1,580,744	1,276,749

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	3,361,563	3,402,809	7	3,402,816
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
特別償却準備金の取崩				
別途積立金の積立				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	3,361,563	3,402,809	7	3,402,816

	株主資本					
	利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計
		その他利益剰余金				
		研究開発積立金	特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	82,000	500,000	5,399	8,175,000	1,866,770	10,629,169
当期変動額						
剰余金の配当					△372,878	△372,878
当期純利益					1,580,744	1,580,744
特別償却準備金の取崩			△1,799		1,799	—
別途積立金の積立				1,000,000	△1,000,000	—
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	△1,799	1,000,000	209,665	1,207,865
当期末残高	82,000	500,000	3,599	9,175,000	2,076,435	11,837,035

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△11,118	17,382,431	361,683	361,683	17,744,114
当期変動額					
剰余金の配当		△372,878			△372,878
当期純利益		1,580,744			1,580,744
特別償却準備金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
自己株式の取得	△219	△219			△219
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			142,046	142,046	142,046
当期変動額合計	△219	1,207,645	142,046	142,046	1,349,692
当期末残高	△11,338	18,590,076	503,729	503,729	19,093,806

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	3,361,563	3,402,809	7	3,402,816
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
特別償却準備金の取崩				
別途積立金の積立				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	3,361,563	3,402,809	7	3,402,816

	株主資本					
	利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計
		その他利益剰余金				
		研究開発積立金	特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	82,000	500,000	3,599	9,175,000	2,076,435	11,837,035
当期変動額						
剰余金の配当					△580,025	△580,025
当期純利益					1,276,749	1,276,749
特別償却準備金の取崩			△1,799		1,799	—
別途積立金の積立				1,000,000	△1,000,000	—
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	△1,799	1,000,000	△301,475	696,724
当期末残高	82,000	500,000	1,799	10,175,000	1,774,959	12,533,759

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△11,338	18,590,076	503,729	503,729	19,093,806
当期変動額					
剰余金の配当		△580,025			△580,025
当期純利益		1,276,749			1,276,749
特別償却準備金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
自己株式の取得	△1	△1			△1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△157,688	△157,688	△157,688
当期変動額合計	△1	696,722	△157,688	△157,688	539,034
当期末残高	△11,340	19,286,799	346,041	346,041	19,632,840

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。